

子どもの最善の利益を考えた保育 ～不適切な保育を防ぐために～

近年、全国の保育施設で「不適切な保育」やそれに類する事例の報告・報道が相次いだことを受け、令和5年、こども家庭庁が「不適切な保育」の防止や対応に関する『ガイドライン』を公表しました。この中でも示されているように、園内で虐待等が疑われる事案が発生したときは、事実と要因等を迅速に確認し、自治体に報告するとともに、改善に向けた行動計画を作成し、施設全体で改善に取り組むことが求められています。

不適切な保育への対応は、「子どもを一人の人間として尊重し、子どもの安全と安心と健全な発達を保障すること」を大切に、より質の高い保育の提供と深く結びつくものです。

不適切な保育とは何か、なぜ起こるのか、そして、日々の保育での発言・言動を振り返り、どのような視点を持つことが大切なのか、「子どもの最善の利益を考えた保育」について学びます。

講師 山縣 文治 氏



■プロフィール

関西大学 人間健康学部 教授

広島県生まれ。大阪市立大学生活科学部社会福祉学科卒。同大学院後期博士課程単位取得退学。同大学助教授、教授等を経て、現職は関西大学人間健康学部教授。「児童福祉法の改正と児童福祉施設、子ども家庭福祉サービス論の構築に向けて」で大阪市立大学より博士(学術)の学位を取得。内閣府子ども家庭庁子ども家庭審議会委員を務める。専門は社会福祉、子育て支援。

■著書

『社会的養護の現状と近未来』・『子どもの家庭福祉論』(ミネルヴァ書房)・『保育者のための子ども虐待 Q&A』(みらい)・『子どもの人権をどう守るか: 福祉政策と実践を学ぶ』(放送大学教育振興会)

9月17日(火)

第1部 14:00～14:30

大阪府福祉部による
情報提供(各ブロック共通)

第2部 14:30～16:30

マッセ・市民セミナー
(ブロック研修)

<会場> 人権平和センター 豊中
4階ホール

定員: 100名(参加費: 無料)

<申込> ちゃいるどネット大阪(電話 06-4790-2221 FAX06-4790-2223)

- ① FAX、郵便でお申込の場合: 裏面の申込票に必要事項を記入の上お送りください。
- ② ホームページでお申込の場合: 当法人のホームページ「講座参加申込」よりお申込ください。
※申込受付後、数日で受付完了印に受付No.を記し FAX またはメールで返信いたします。返信がない場合はご連絡ください。
申込受付は先着順です。(* 泉州・中部ブロック市・町の方優先受付です)

北摂ブロック合同研修 申込用紙 (締切：9月10日)



講座申込

※受付完了印

2024年9月17日(火)

子どもの最善の利益を考えた保育 ～不適切な保育を防ぐために～

○必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送、当法人のホームページからお申込みください。

	氏名	所属	TEL	FAX
1	フリガナ／	フリガナ／		
2	フリガナ／	フリガナ／		
3	フリガナ／	フリガナ／		
4	フリガナ／	フリガナ／		
5	フリガナ／	フリガナ／		
市町村				
● 当てはまるものに○をしてください。 ・公保 ・私保 ・公幼 ・私幼 ・公こども園 ・私こども園 ・公支援センター ・私支援センター ・小規模 ・認可外 ・行政 ・児童発達支援センター ・企業主導型保育施設 ・事業所内保育施設 ・個人 ・その他()				
住所	〒			
TEL		FAX	Eメール	
担当者名(個人で申込の場合は個人名を記入)				

※お申込み時に取得した個人情報は研修の実施・運営の範囲に限って利用します。

FAX06-4790-2223

会場	人権平和センター 豊中
〒561-0884 大阪府豊中市岡町北3丁目13番7号	
・阪急電鉄宝塚線「岡町駅」下車、約600m	



会場

 特定非営利活動法人
ちがいのネット大阪
CHILDNET OSAKA

〒540-0006
大阪市中央区法円坂 1-1-35
大阪市教育会館
TEL: 06-4790-2221
FAX: 06-4790-2223
e-mail: info@childnet.or.jp

